



証券コード：3997

株式会社トレードワークス

2019年12月期

決算説明会資料

2020年2月10日

1. 2019年12月期 概況
2. 事業環境認識、継続的な取り組み
3. 2020年12月期 業績予想
4. 参考資料

1. 2019年12月期 概況

■ 2019年12月期 業績サマリー

業績

売上高

1,989百万円

営業利益

124百万円

当期純利益

89百万円

業績の ポイント

- 収益モデル転換のための戦略投資を実行
- 新たなソリューション、サービスのリリースの実施
- 一部案件の納品が翌期へスライドし、減収
- 採用の遅れに伴う派遣コストの増加、クラウドサービス関連の効率化、利便性対応コストの発生により、年初計画を大きく下振れした利益着地。

■ 2019年12月期 業績ハイライト



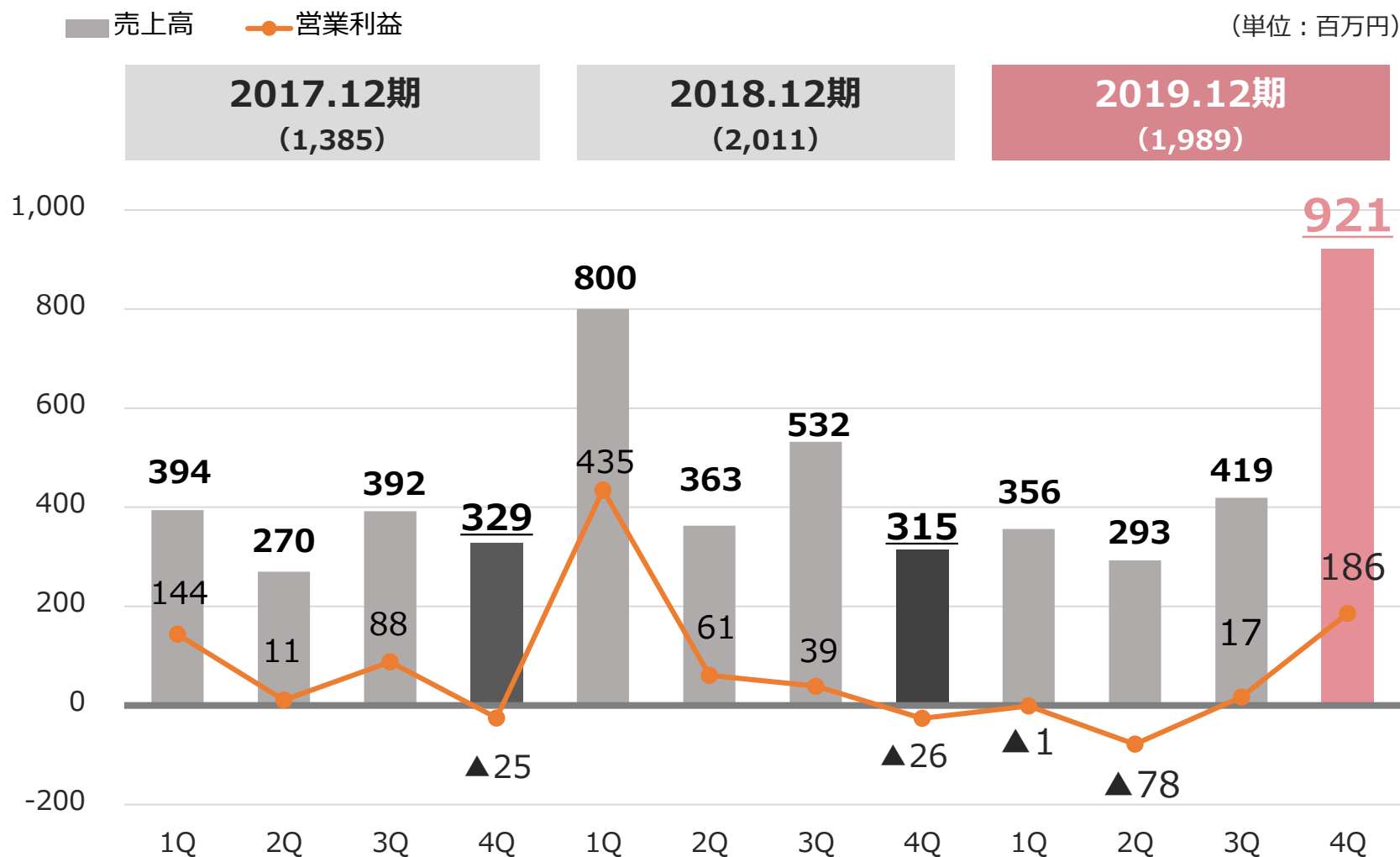
前年比、売上1.1%減収。各利益とも大幅な減益

(単位：百万円)

項目		2018.12期		2019.12期		増減額	前年比
売上高		2,011		1,989		▲22	98.9%
原価	原価率	1,180	58.7%	1,473	74.1%	292	124.8%
売上総利益		831		516		▲315	62.1%
販管費	販管費率	321	16.0%	391	19.7%	69	121.6%
営業利益	利益率	509	25.3%	124	6.3%	▲385	24.4%
経常利益	利益率	509	25.3%	125	6.3%	▲383	24.7%
当期純利益	利益率	362	18.0%	89	4.5%	▲273	24.6%

■ 売上高・営業利益（四半期推移）

当期は第4四半期に業績が集中



■ 当期に実施した成長投資の内容



1 **フロー型からストック型ビジネスへの移行に向け
データセンターを増強**

2 **成長の要となる人材の獲得を積極的に実施**

3 **当社の強みである「金融×IT」人材の育成のため
教育、研修活動を強化**

4 **営業、開発、IT戦略の情報共有、連携を強化、
事業規模拡大に備え、本社移転、増床**

■ トピックス

当社開発のインターネット取引パッケージ 「TradeAgent」の利用会社が順調に拡大

2019年10月 **岩井コスモ証券(株)様向け
「証券インターネット取引システム」
提供開始予定（2020年1月より）**

2019年8月 **(株)DMM.com証券様向け
「新トレーディングツール」の開発を開始**

金融市場以外の新領域でのソリューションを開始

法律相談、弁護士検索を自動化するAIチャットボットサービス

スマート法律相談



従来、敷居が高いと考えられていた弁護士の検索、法律相談、事件の依頼をスムーズに進めることが可能になり、リーガルサービスに馴染みのない一般顧客層に対して高い利便性を提供することが可能に。

■ 貸借対照表

(単位：百万円)

	2018.12期	2019.12期	増減額
流動資産	1,558	1,162	▲395
現金及び預金	1,319	422	▲897
売掛金	90	688	598
固定資産	165	585	420
有形固定資産	7	104	97
無形固定資産	1	288	287
投資その他の資産	156	192	35
資産合計	1,723	1,748	24

	2018.12期	2019.12期	増減額
流動負債	295	218	▲77
買掛金	84	99	14
未払法人税	126	38	▲88
固定負債	54	63	8
純資産合計	1,373	1,466	92
負債・純資産合計	1,723	1,748	24

2. 事業環境認識・継続的な取り組み

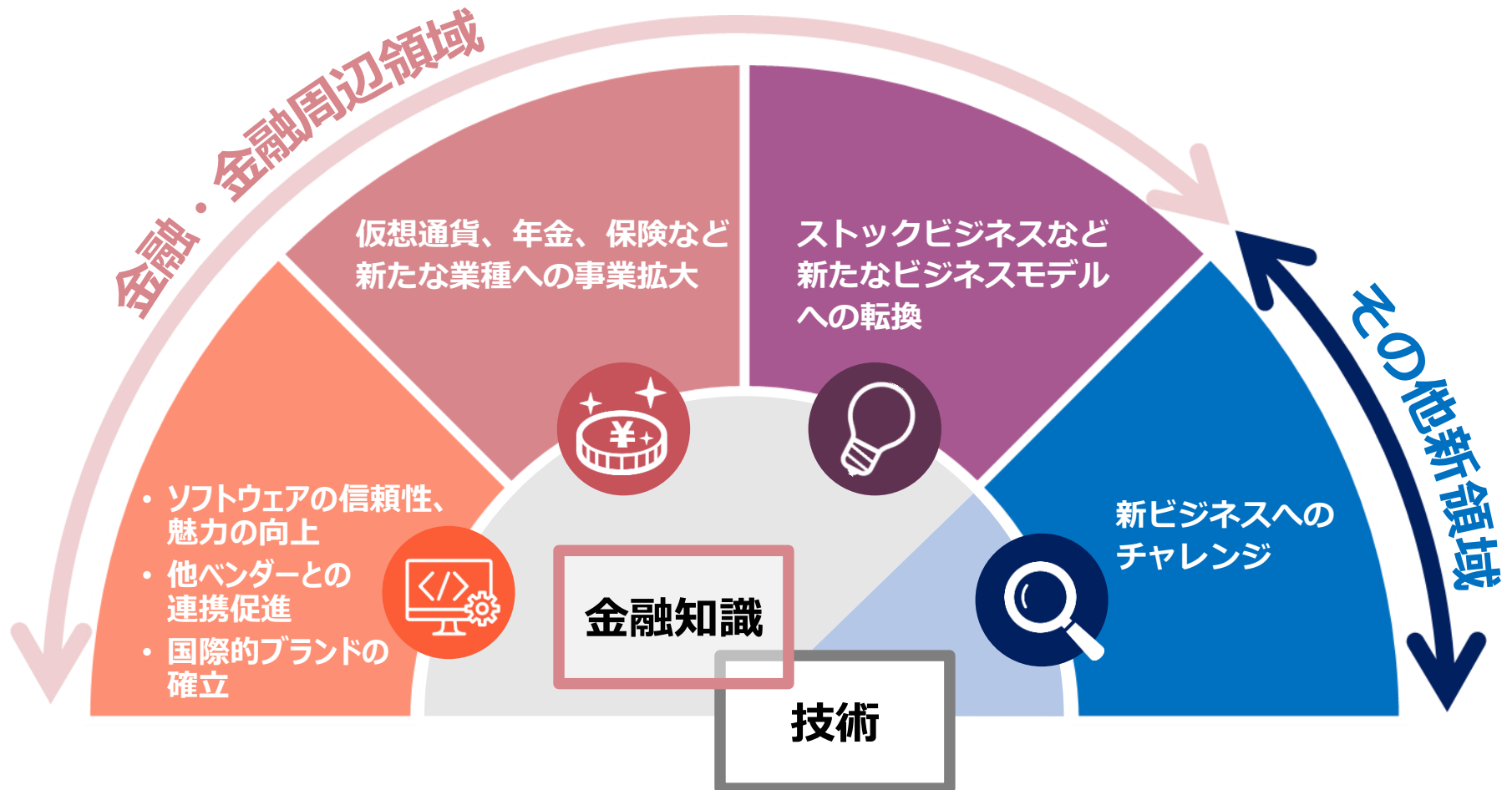
IT投資需要の増加

- 👍 AI、IoT技術を利用した新しいビジネスの進展
- 👍 働き方改革、人手不足解消など、生産性向上策のニーズ増加
- 👍 フィンテックによる新たなサービスの提供

課題

- ⚠️ 優秀なエンジニアの確保、育成
- ⚠️ プロジェクトマネジメント能力
- ⚠️ 新技術の取得、対応

■ 成長戦略



**技術と金融知識を持ち合わせた
専門性の高い集団**

重点テーマ

- ✓ 既存・新規ともに計画に沿った収益の確保、拡大
- ✓ 安定的・継続的な成長に向けた基盤整備、成長投資の継続
- ✓ 前期より開始した新ビジネスの収益化
- ✓ 新ビジネスの開発、新領域への進出

■ 当期の重点施策

主な取り組み

- ✓ 収益性を高めるプロジェクトマネジメント
- ✓ 収益の源泉である金融知識を有するエンジニア、自社開発力を強化
- ✓ ビジネスモデル転換に関わる追加コストの早期収束
- ✓ データセンター強化
- ✓ AI、IoT技術の利用や、フィンテックによる新しいサービスの開発
- ✓ 働き方改革、人手不足解消など生産性向上策といった高需要な領域進出
- ✓ 人材獲得、金融知識・技術教育の充実、強化
- ✓ 顧客資産、技術情報連携体制の強化、確立

3. 2020年12月期 業績予想

■ 2020年12月期 業績予想



**引き続き戦略投資を行いつつ、
確実な通期計画の達成を目指します。**

(単位：百万円)

項目	2018.12期	2019.12期	2020.12期 (予)	増減額	前期比
売上高	2,011	1,989	2,313	323	116.3%
営業利益	509	124	144	19	115.6%
経常利益	509	125	144	18	114.4%
当期純利益	362	89	100	10	111.9%

■ 株主還元について



**経営基盤の強化を最優先し、
将来の事業展開と内部留保とのバランスを考慮し、
利益配分を実施**

前期同様1株当たり5円の配当を予定

項目	2018.12期	2019.12期	2020.12期 (予)
配当金 (1株)	5円	5円	5円

4. 參考資料

技術と金融知識を持ち合わせた 専門性の高い集団

技術

- 最新テクノロジー
- A I
- R P A
- Fintech
- クラウド
- ビッグデータ
- バーチャルリアリティ
- 音声認識



金融知識

- 株式
- FX・CFD
- 仮想通貨
- 投資信託
- 保険
- 年金

ビジネスモデル改革を進め

- ① 予期せぬ不採算案件の発生
- ② 製品及びサービスへの品質・価格に対する顧客からの要請
- ③ 同業他社との競争激化

に準備、対処し収益性向上を図ります。

技術者育成 + 環境整備
全社横断 品質・生産性向上

■ 留意事項



当該資料は当社の会社内容を説明するために作成されたものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。

また、本資料に記載されている将来の予測等に関する記述は、資料作成時点で入手している情報に基づき当社が判断したものであり、その情報の正確性を保証するものではありません。投資を行う際には、投資家ご自身の判断で行っていただきますようお願いいたします。

<本資料に関するお問い合わせ先>

株式会社トレードワークス
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-105
神保町三井ビルディング9F
TEL :03-5259-6611 FAX:03-5259-6612
<https://www.tworks.co.jp/>